

## 令和6年2月 「はこでみ親の会」

「第25回はこでみ親の会」を開催しました。

今回の親の会には、新しいメンバーの方が参加されました。

お話をお伺いすると、そのお母様は、我が子のためにしっかり考え、小学校での生活や支援について、学校の先生と連携しながら、きちんと対応されていました。また、ご自宅でも我が子の特性や性格を受け入れ、子どもの立場に立った関わりを実践されていました。

この話だけだと、完璧な対応で悩みなどないように見えますが、

「不安」は消えないのです。

❑ 我が子は将来どうなるかな？

❑ 何か問題が起きないかな？

❑ 私の対応はこれで良いのかな？

❑ このまま今の関わりを続けて良いのかな？

❑ 今後の進級や進学はどうなるかな？

❑ この気持ちは私だけなのかな？

❑ 考えすぎ？気にしすぎ？

❑ 親として努力不足かな？愛情不足かな？

以上のような思いや気持ちが「不安」となって繰り返し沸き上がってきます。

その「不安」の1番の原因は、「孤立」です。

相談できる人や場所がなく、一人「孤立」した状態が続くと、我が子のために頑張っているにも関わらず、左記のような様々な「不安」が押し寄せ、思考がどんどんネガティブになってしまいます。

そのお母様は、「はこでみ親の会」に参加された理由を「自分の気持ちを正直に話せる場所で自分と同じ立場の保護者の方に相談したりお話を聞いたりしたくて参加しました。」と話されていました。

「はこでみ親の会」には、保護者の皆さんの笑顔で溢れています。もちろん我が子に対する不安や自分自身の関わり方や心身の状況に対する不安は消えてはいません。

しかし、皆さん前向きです。それは心から共感できる仲間がいるからです！

「ようこそ！はこでみ親の会へ！」

たくさん仲間と一緒に一人ずつ前に進めていきましょう！これからよろしく願います！

